



## 警告

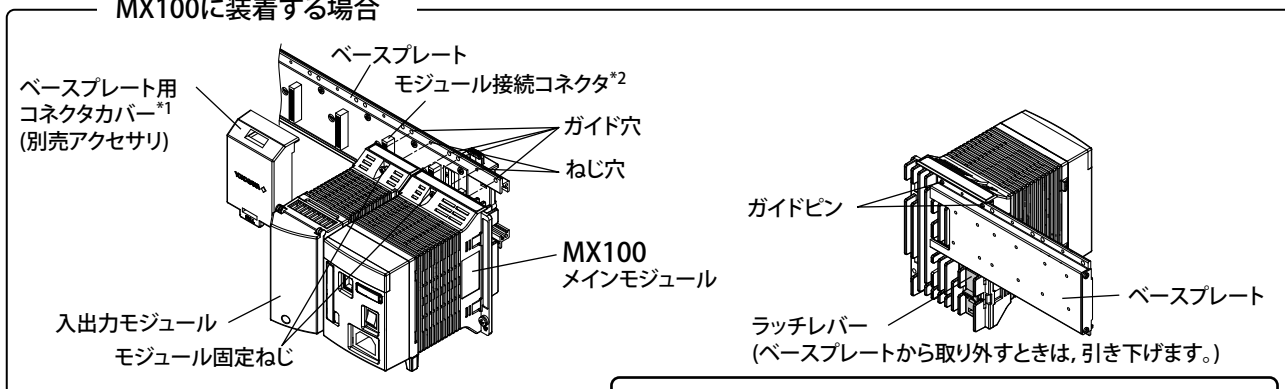
- モジュールを装着するときは、感電防止および機器の損傷を防ぐために、メインモジュールに電源を接続しないでください。

## 装着方法

1. メインモジュールに電源が接続されていないことを確認します。
2. 装着する位置のベースプレートのモジュール接続用コネクタに、モジュールの背面のコネクタを合わせ、差し込みます。  
コネクタ同士を正しく接続すると、モジュールの裏面にあるガイドピンがベースプレートのガイド穴に挿入されます。また、ラッチレバーがベースプレートの下部で一旦押し下げられて戻ることによって、モジュールがベースプレートに取り付きます。
3. モジュールの上部にある固定ねじ (M3) で締め付けます。

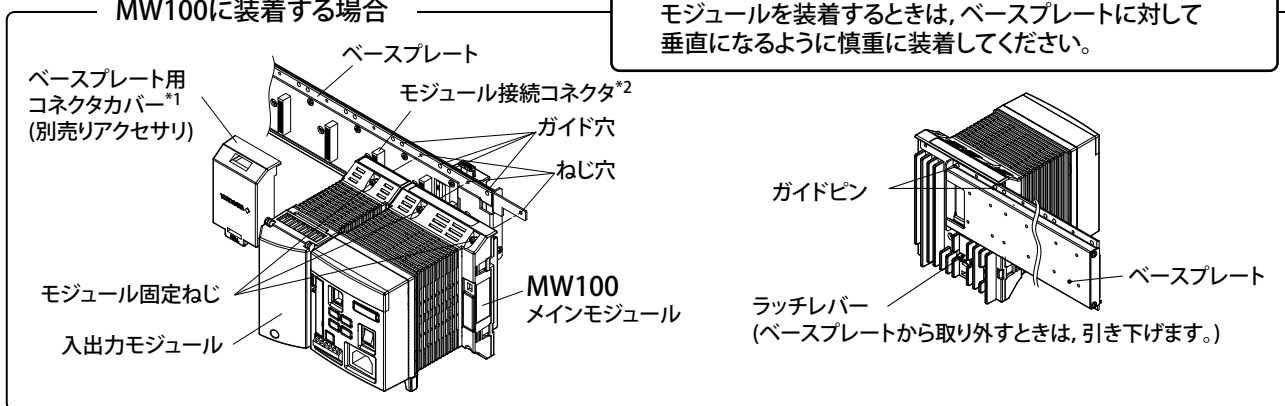
モジュールを取り外すときは、固定ねじを緩めたのち、モジュールの裏面のラッチレバーを引き下げた状態で、真っ直ぐにモジュールを引き抜きます。

### MX100に装着する場合



\*2 モジュールコネクタのピン曲がりが生じないように、モジュールを装着するときは、ベースプレートに対して垂直になるように慎重に装着してください。

### MW100に装着する場合



\*1 上部をベースプレートの上に引っかけ、下部を押しつけることで装着できます。

## Note

- ・ メインモジュールはベースプレートの右端に装着してください。
- ・ 30ch 中速 DCV/TC/DI 入力モジュールを装着するときは、ベースプレートの3モジュール分の幅が必要です。誤って取り付けると損傷や誤動作の原因になります。
- ・ 10ch パルス入力モジュールは、MW100 で利用可能なモジュールです。

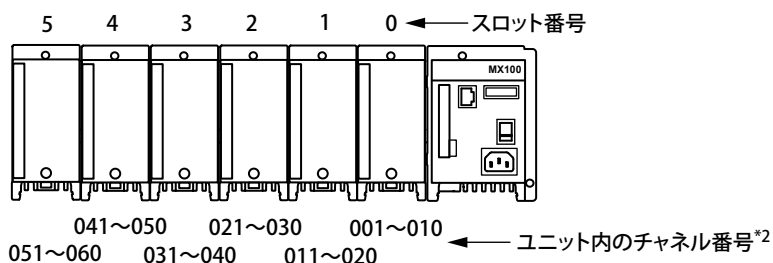
## 装着位置とチャンネル番号

チャンネル番号は、下図のように PC で認識されます。

チャンネル番号の表し方: □□ □□□

—— ユニット内のチャンネル番号(001~060)

—— ユニット番号(00~89)\*1



\*1 機種や接続状態が下記のように表示されます。  
 MX100スタンダードソフトウェア:「00」固定  
 MXLOGGER(MX100だけに対応):「00」~「19」  
 MW100ビューアソフトウェア:「00」~「89」

\*2 4chのモジュールでは、下1桁は1~4  
 6chのモジュールでは、下1桁は1~6  
 8chのモジュールでは、下1桁は1~8

## 入力信号線の配線時の一般的な注意

### 警告



- 配線時は、感電防止のため、電源の供給元および信号源が OFF になっていることを確認してください。また、接続後は、端子カバーを固定し、端子に手で触れないようにしてください。
- 接地電位に対して、あるいは信号間に 30VAC/60VDC 以上の電圧がかかる信号線は 2重(強化)絶縁線、その他の信号線は基礎絶縁線を使用してください。各絶縁線の耐電圧性能は、下記を参考にしてください。

印加電圧 (Vrms or VDC)	基礎絶縁	2重(強化)絶縁
0 ~ 150	1350Vrms	2700Vrms
151 ~ 300	1500Vrms	3000Vrms
301 ~ 600	2210Vrms	3700Vrms

- ねじ端子台やねじ端子プレートに配線するときは、ねじ端子台やねじ端子プレートを入力モジュールに接続/装着してから信号を入力してください。ねじ端子台やねじ端子プレートを入力モジュールに接続しない/取り外した状態で信号を端子に印加すると、感電や火災の恐れがあります。
- ねじ端子へ配線するときは、端子には絶縁被覆付き圧着端子(ねじ端子台: 4mm ねじ用, ねじ端子/ねじ端子プレート: 3mm ねじ用)を使用してください。緩んでも抜けない丸形の圧着端子をご使用ください。
- 火災防止のため、信号線には以下の温度定格以上のものを使用してください。

モジュール種類	温度定格
ねじ端子台	75°C
ユニバーサル入力モジュール, DCV/TC/DI 入力モジュール, 4線式 RTD 抵抗入力モジュール, ひずみ入力モジュール, パルス入力モジュール, デジタル入力モジュール, デジタル出力モジュール	80°C
アナログ出力モジュール, PWM 出力モジュール	85°C



## 注 意

- 本機器に配線された入力信号線に大きな引っ張り力が働くと、本機器の端子や信号線を破損することがあります。本機器の端子に直接引っ張り力がかからないようにすべての配線ケーブルは、設置パネルなどに固定してください。
- ユニバーサル入力モジュールの各入力端子には、以下の値を超えた電圧を加えないでください。モジュールが損傷する可能性があります。
  - ・ 最大入力電圧  
1VDC 以下の電圧レンジ、熱電対、RTD、および DI(接点)：±10VDC  
2VDC 以上の電圧レンジ、DI(LEVEL)：±120VDC
  - ・ 最大コモンモード電圧  
入力 - アース間：600VACrms(50/60Hz)  
チャンネル間：250VACrms(50/60Hz) (-H04)
  - ・ 最大コモンモードノイズ電圧  
チャンネル間：120VACrms (-M10、ただし、b 端子はチャンネル間共通で、非絶縁)
- DCV/TC/DI 入力モジュールの各入力端子には、以下の値を超えた電圧を加えないでください。モジュールが損傷する可能性があります。
  - ・ 最大入力電圧  
1VDC 以下の電圧レンジ、熱電対、および DI(接点)：±10VDC  
2VDC 以上の電圧レンジ、DI(LEVEL)：±120VDC
  - ・ 最大コモンモード電圧  
入力 - アース間：600VACrms(50/60Hz)
  - ・ 最大コモンモードノイズ電圧  
チャンネル間：120VACrms
- 4 線式 RTD 抵抗入力モジュールの各入力端子には、以下の値を超えた電圧を加えないでください。モジュールが損傷する可能性があります。
  - ・ 最大入力電圧  
1VDC 以下の電圧レンジ、RTD、抵抗、および DI(接点)：±10VDC  
2VDC 以上の電圧レンジ、DI(LEVEL)：±120VDC
  - ・ 最大コモンモード電圧  
入力 - アース間：600VACrms(50/60Hz)
  - ・ 最大コモンモードノイズ電圧  
チャンネル間 電圧：120VACrms  
チャンネル間 RTD、抵抗：50VACrms
- ひずみ入力モジュール (-NDI) の配線について  
ブリッジヘッドを接続する場合、ケーブルの自重が 5kg 以上にならないようにするため、ケーブルが垂れ下がる長さ(床までの高さ)を 1.5m 以下にしてください。1.5m 以上の場合は、配線ケーブルを設置パネルなどに固定してください。
- ひずみ入力モジュールの各入力端子には、以下の値を超えた電圧を加えないでください。モジュールが損傷する可能性があります。
  - ・ 最大入力電圧：± 10VDC
  - ・ 最大コモンモード電圧  
チャンネル間：30VACrms(50/60Hz)  
入力 - アース間：250VACrms(-B12, -B35), 30VACrms(-NDI) (50/60Hz)
- パルス入力モジュールの各入力端子には、以下の値を超えた電圧を加えないでください。モジュールが損傷する可能性があります。
  - ・ 最大入力電圧：± 10VDC
  - ・ 最大コモンモード電圧  
入力 - アース間：250VACrms(50/60Hz)
- パルス入力モジュールを接点 (CONTACT) 入力で使用するとき、測定信号が高速になると配線インピーダンスの影響を受けやすくなります。ケーブル長はパルス幅が 0.05ms のとき 25m 以下または 0.5ms のとき 500m 以下を目安にしてください。  
配線インピーダンスはケーブルの長さや種類、配線状態などにより変化します。

- 
- 10ch 高速デジタル入力モジュールの各入力端子および 10ch 中速デジタル出力モジュールの各出力端子には、以下の値を超えた電圧を加えないでください。モジュールが損傷する可能性があります。
    - ・ 最大入力電圧  
10ch 高速デジタル入力モジュール：± 10VDC(-D05), ±50VDC(-D24)  
10ch 中速デジタル出力モジュール：250VAC または 250VDC
    - ・ 最大コモンモード電圧  
入出力端子 - アース間：250VACrms(50/60Hz)
  - アナログ出力モジュール、PWM 出力モジュールの出力端子には、以下の値を超えた電圧を加えないでください。モジュールが損傷する可能性があります。
    - ・ 最大コモンモード電圧  
出力端子 - アース間：250VACrms(50/60Hz)
  - 本機器は、過電圧カテゴリ II (IEC61010-1) の製品です。測定カテゴリ II (IEC61010-2-030) はユニバーサル入力モジュール、DCV/TC/DI 入力モジュール、4 線式 RTD 抵抗入力モジュール、ひずみ入力モジュールに適用されます。
- 

### 配線方法, 仕様, およびその他の入出力モジュール関連事項

メインモジュールに付属の「MX100/MW100 データアクイジションユニット設置・接続ガイド」(IM MX100-72), マニュアル CD-ROM に収納されている「MX100 データアクイジションユニットユーザーズマニュアル」(IM MX100-01), または「MW100 データアクイジションユニットユーザーズマニュアル」(IM MW100-01) をご覧ください。